

平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月25日

上場取引所 大

上場会社名 ウチダエスコ株式会社

コード番号 4699 URL <http://www.esco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 久保 博幸

四半期報告書提出予定日 平成23年12月2日

TEL 047-382-4141

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の連結業績(平成23年7月21日～平成23年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	3,130	13.4	165	29.5	168	30.2	89	31.5
23年7月期第1四半期	2,761	△3.5	127	27.7	129	26.7	68	42.1

(注) 包括利益 24年7月期第1四半期 88百万円 (31.1%) 23年7月期第1四半期 67百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	25.02	—
23年7月期第1四半期	19.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第1四半期	7,600	2,845	37.4
23年7月期	7,778	2,810	36.1

(参考) 自己資本 24年7月期第1四半期 2,845百万円 23年7月期 2,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年7月21日～平成24年7月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,700	5.0	305	△6.7	310	△7.5	175	△8.0	48.65
通期	11,800	5.5	640	△6.6	650	△7.3	370	△7.7	102.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期1Q	3,600,000 株	23年7月期	3,600,000 株
② 期末自己株式数	24年7月期1Q	3,473 株	23年7月期	3,473 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期1Q	3,596,527 株	23年7月期1Q	3,596,527 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により寸断したサプライチェーンの復旧に伴い生産、輸出が持ち直し、回復基調で推移しましたが、円高の長期化や欧州の財政危機、米国の景気停滞等の懸念材料もあり、景気の先行きは不透明な状況でありました。

このような環境下、当連結グループは第8次中期経営計画（平成22年8月～平成25年7月）を推進、計画の2年次に当る当連結会計年度においては、基本方針としてサービス開発力、営業力強化による「売上高の拡大」、クラウドコンピューティング基盤技術などの「技術シフトの加速」、仮想化案件パートナーなどの「新分野パートナー開拓の推進」、社員のスキルの見える化などの「人材育成の推進」を掲げ、その実現に向けた取り組みを展開しています。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主力のフィールドサポート事業において学校市場向けICT事業が堅調に推移、また、オフィスシステム事業においても営業強化に努めた結果、売上高は31億3千万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。損益面においても売上増要因により、営業利益は1億6千5百万円（同29.5%増）、経常利益は1億6千8百万円（同30.2%増）、四半期純利益は8千9百万円（同31.5%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における事業部門別概況は次のとおりであります。

(フィールドサポート事業)

営業の強化、生産性の更なる向上、外注制度の整備等により、量の拡大を目指すとともにCE（カスタマーエンジニア）のSE技術シフト並びにクラウドコンピューティングに対応する仮想化技術者の育成を推進しています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、中核の学校市場向けICT事業において着実に売上を伸ばした結果、売上高は19億9千6百万円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益は2億2千6百万円（同24.7%増）となりました。

(オフィスシステム事業)

直接販売顧客や販売パートナーなどの開拓強化、Webビジネスの拡充などの施策を展開しています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、オフィス移転案件の取扱増などによりオフィス用品等の売上が増加、また、OAサプライ用品の拡販にも努めた結果、売上高は8億3千1百万円（前年同四半期比16.3%増）、営業利益は1千万円（前年同四半期は営業損失4百万円）となりました。

(ソフトウェアサポート事業)

ソフトウェア保守やBPOサービスなどのストックビジネスの強化、新サービスの提供並びにプロジェクトマネジメントの強化によるサポート品質向上、採算管理の徹底に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間の業績は、公共市場において地方自治体向けの基幹系システム、福祉系システムのサポートは堅調に推移、売上増となりましたが、学校市場向けサポート費用が増加した結果、売上高は3億1百万円（前年同四半期比15.2%増）、営業損失7千1百万円（前年同四半期は営業損失4千9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、76億円と前連結会計年度末比1億7千8百万円減少しました。これは流動資産が、売掛金の増加(2億9千7百万円)、繰延税金資産の増加(6千9百万円)等はありませんでしたが、現預金の減少(5億3千9百万円)、前渡金の減少(4千8百万円)等により1億8千6百万円減少し、固定資産が、7百万円増加したことによります。流動負債は、賞与引当金の増加(1億8千3百万円)、買掛金の増加(7千1百万円)等はありませんでしたが、支払手形の減少(2億1百万円)、短期借入金の減少(1億8千万円)、前受金の減少(6千6百万円)等により前連結会計年度末比2億1千7百万円減少し、固定負債は、4百万円増加しました。純資産は、28億4千5百万円と前連結会計年度末比3千4百万円増加しました。なお、自己資本比率は、37.4%と前連結会計年度末比1.3ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績見通しは、平成23年9月2日付「平成23年7月期決算短信」にて公表しました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

表示方法の変更

前第1四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めていた「受取保険金」は営業外収益総額の100分の20を超えたため、当第1四半期連結累計期間では区分掲記することとしております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示しておりました871千円は、「受取保険金」88千円、「その他」783千円として組替えております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,838,398	2,298,720
受取手形及び売掛金	2,835,747	3,112,897
商品	22,448	32,466
仕掛品	50,788	61,069
原材料及び貯蔵品	3,495	3,603
繰延税金資産	187,030	256,537
その他	105,093	91,727
貸倒引当金	△1,697	△1,805
流動資産合計	6,041,303	5,855,215
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	279,512	283,320
工具、器具及び備品(純額)	75,046	81,441
土地	737,854	737,854
有形固定資産合計	1,092,412	1,102,616
無形固定資産	123,752	121,281
投資その他の資産		
投資有価証券	61,872	59,609
敷金及び保証金	111,082	110,995
繰延税金資産	330,995	333,008
その他	20,935	20,929
貸倒引当金	△3,689	△3,638
投資その他の資産合計	521,197	520,904
固定資産合計	1,737,363	1,744,802
資産合計	7,778,666	7,600,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,551,051	1,420,774
短期借入金	310,000	130,000
未払金	186,958	191,292
未払費用	347,836	351,235
未払法人税等	151,336	153,097
前受金	1,133,562	1,066,853
賞与引当金	343,991	527,208
工事損失引当金	28	40
その他	103,362	70,009
流動負債合計	4,128,127	3,910,511
固定負債		
退職給付引当金	814,066	817,816
役員退職慰労引当金	14,966	15,723
長期未払金	10,252	10,252
負ののれん	651	570
固定負債合計	839,936	844,362
負債合計	4,968,063	4,754,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,000	334,000
資本剰余金	300,080	300,080
利益剰余金	2,178,091	2,214,135
自己株式	△1,303	△1,303
株主資本合計	2,810,868	2,846,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△265	△1,767
その他の包括利益累計額合計	△265	△1,767
純資産合計	2,810,603	2,845,144
負債純資産合計	7,778,666	7,600,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月21日 至平成22年10月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月21日 至平成23年10月20日)
売上高	2,761,128	3,130,378
売上原価	1,941,163	2,256,844
売上総利益	819,964	873,534
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,093	3,586
給料及び手当	300,204	300,964
賞与引当金繰入額	87,501	90,140
退職給付費用	28,447	29,957
役員退職慰労引当金繰入額	906	757
福利厚生費	31,167	27,339
賃借料	27,319	29,888
減価償却費	14,808	18,344
その他	198,609	206,900
販売費及び一般管理費合計	692,059	707,879
営業利益	127,905	165,654
営業外収益		
受取利息	67	43
受取配当金	698	1,250
受取手数料	924	1,127
受取保険金	88	831
負ののれん償却額	81	81
その他	783	456
営業外収益合計	2,643	3,791
営業外費用		
支払利息	877	727
その他	149	144
営業外費用合計	1,027	871
経常利益	129,521	168,575
特別損失		
固定資産除却損	—	48
特別損失合計	—	48
税金等調整前四半期純利益	129,521	168,527
法人税、住民税及び事業税	126,910	149,023
法人税等調整額	△65,840	△70,488
法人税等合計	61,069	78,534
少数株主損益調整前四半期純利益	68,452	89,992
四半期純利益	68,452	89,992

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月21日 至平成22年10月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月21日 至平成23年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,452	89,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△967	△1,502
その他の包括利益合計	△967	△1,502
四半期包括利益	67,485	88,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	—	88,489
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自平成23年7月21日 至平成23年10月20日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

（セグメント情報）

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年7月21日 至平成22年10月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィールド サポート事業	オフィス システム事業	ソフトウェア サポート事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,783,515	715,528	262,083	2,761,128	—	2,761,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,344	6,567	36,039	72,951	△72,951	—
計	1,813,860	722,096	298,123	2,834,080	△72,951	2,761,128
セグメント利益又は損失(△)	181,437	△4,347	△49,183	127,905	—	127,905

- (注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年7月21日 至平成23年10月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィールド サポート事業	オフィス システム事業	ソフトウェア サポート事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,996,644	831,802	301,931	3,130,378	—	3,130,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	69,662	2,988	39,757	112,408	△112,408	—
計	2,066,306	834,791	341,689	3,242,787	△112,408	3,130,378
セグメント利益又は損失(△)	226,211	10,610	△71,167	165,654	—	165,654

- (注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自平成23年7月21日 至平成23年10月20日）

該当事項はありません。